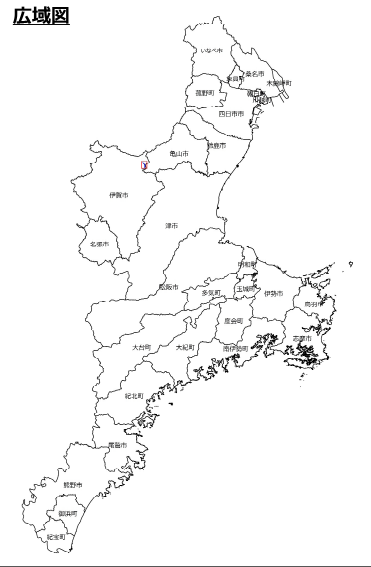
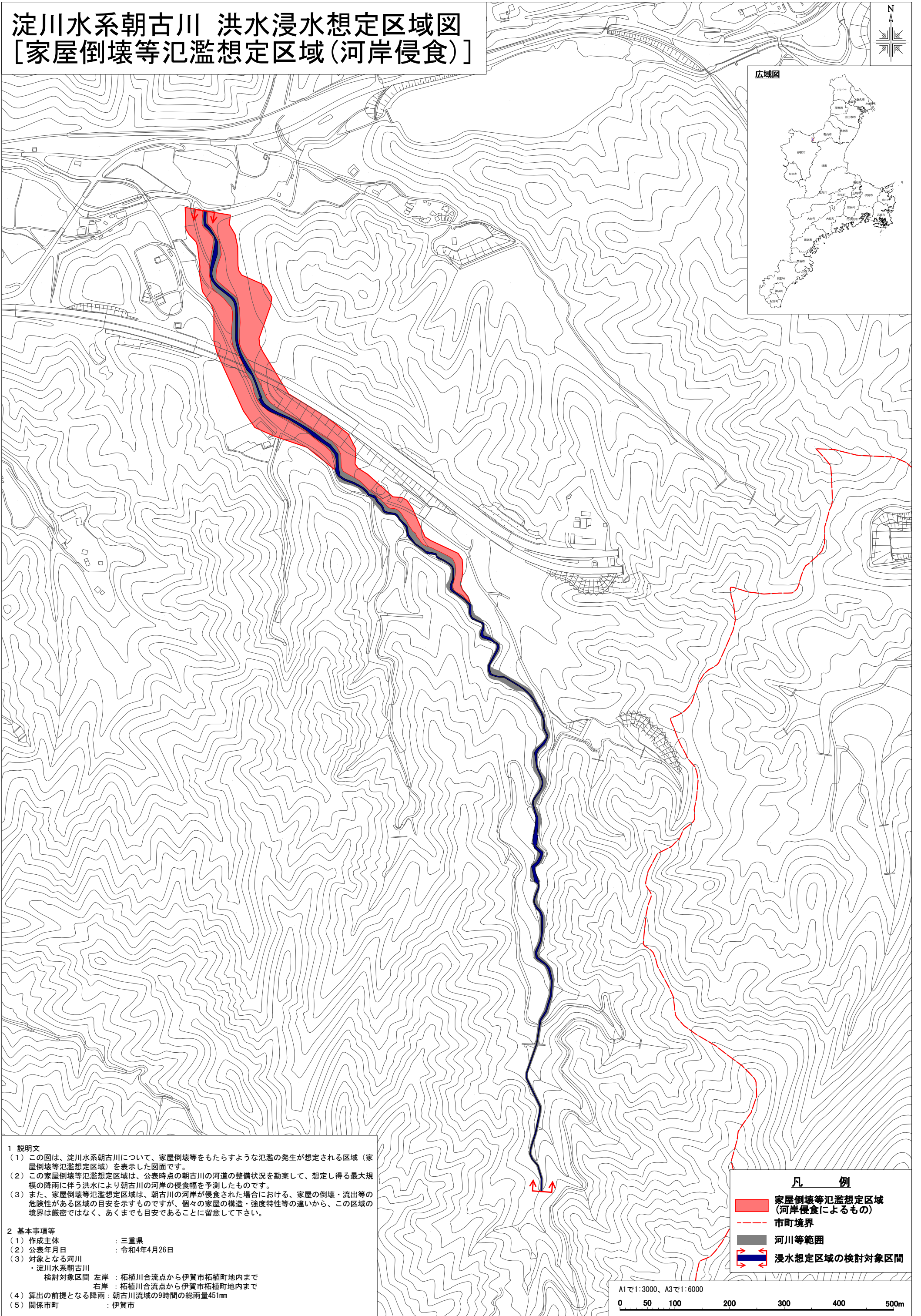


淀川水系朝古川 洪水浸水想定区域図 〔家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)〕



1 説明文
(1) この図は、淀川水系朝古川について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の朝古川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により朝古川の河岸の侵食幅を予測したものです。
(3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、朝古川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等
(1) 作成主体 : 三重県
(2) 公表年月日 : 令和4年4月26日
(3) 対象となる河川
・ 淀川水系朝古川
検討対象区間 左岸 : 柘植川合流点から伊賀市柘植町地内まで
右岸 : 柘植川合流点から伊賀市柘植町地内まで
(4) 算出の前提となる降雨 : 朝古川流域の9時間の総雨量451mm
(5) 関係市町 : 伊賀市

凡 例
■ 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食によるもの)
--- 市町境界
■ 河川等範囲
⇄ 浸水想定区域の検討対象区間

A1で1:3000、A3で1:6000
0 50 100 200 300 400 500m

この地図は三重県市町総合企画事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011三重県共有デジタル地図(数値地形図縮尺10,000)」を使用し、調整したものである。(承認番号:三助合地第53号) 本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。